

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-232-711 (受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

■株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続が必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

【主な支払調書】

- *配当金に関する支払調書
- *単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル **0120-232-711**
(受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)

株主総会資料の電子提供制度に関するご案内

会社法改正により、2022年9月1日に株主総会資料の電子提供制度が施行されました。この制度のもと、当社では2023年3月末以降に開催する株主総会から、株主総会資料を当社ウェブサイト等に掲載させていただきます。

この制度においては、インターネットの利用が困難な株主様の事情に配慮して、今までどおりの書面での株主総会資料を受領するための「書面交付請求」の手続も設けられています。

2023年6月定時株主総会については、株主総会資料の書面での受領を希望される株主様は、2023年3月末日*までに「書面交付請求」をしていただく必要があります。

*株主総会の基準日がお手続の期限です。お手続が間に合わなかった場合は、書面交付はその次の株主総会からとなります。

お問い合わせ先

お取引のある証券会社 または
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル **0120-696-505**
9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>



スケジュール

2022年9月1日
~2023年3月末日・・・株主様にて書面交付請求

2023年5月下旬・・・株主様へ株主総会資料を
書面でお届け

第82期 株主通信 [中間報告書]

2022年4月1日~2022年9月30日



平河ヒューテック株式会社

〒108-0014 東京都港区芝四丁目17番5号 相鉄田町ビル7F
TEL 03-3457-1400 ホームページアドレス <https://www.hewtech.co.jp/>



平河ヒューテック株式会社

証券コード:5821

1 ヒューテックグループ基本理念

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 1 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 1 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目標とする。
- 1 わが社は、有意義な企業活動を展開することにより社会に貢献する。
- 1 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

1 平河ヒューテックの製品



株主の皆様へ



代表取締役 執行役員社長

篠 祐一

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は好調に推移しました。産業機器市場は堅調に推移し、車載市場において半導体や部材の調達難による生産停滞が生じました。また、部材価格の高騰、供給の逼迫等により先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、売上高は160億6百万円(前年同期比14.3%増)となりました。売上高が増加したことにより、営業利益は12億73百万円(同15.4%増)となりました。円安による為替差益により、経常利益は17億10百万円(同61.0%増)となりました。固定資産売却益5億64百万円(特別利益)、為替換算調整勘定取崩額1億44百万円(特別損失)により、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億36百万円(同92.2%増)となりました。

当期の中間配当につきましては1株につき14円とさせていただきます。

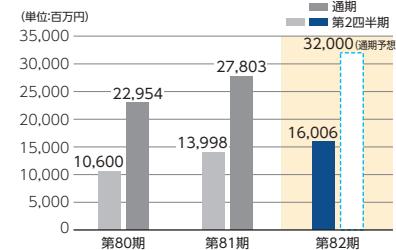
今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から経済社会活動の正常化が進む中で緩やかに持ち直しの動きが続いておりますが、変異株による感染の再拡大への懸念、ウクライナ情勢の動向、急速な為替変動、半導体の供給不足、原材料高、部材の調達難等により引続き予断を許さない状況にあります。当社の関連する市場においては、ADAS(Advanced Driver Assistance System)先進運転支援システムの高度化が着実に進展し、高性能・高信頼性のケーブルの需要は引続き増加しており、当社の車載用ケーブルは成長が見込まれます。大規模太陽光発電所において使用されるエネルギー産業関連ケーブルにおいても二酸化炭素排出削減をはじめとした環境への取り組みを背景に継続した需要が見込まれます。また、産業用途、医療用途と当社の強みが活きる分野へ取り組みを強化し、さらなる成長へ向けて事業の基盤を固め、売上、利益の拡大に努めてまいります。

役員・従業員一同、一層の努力をしております。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

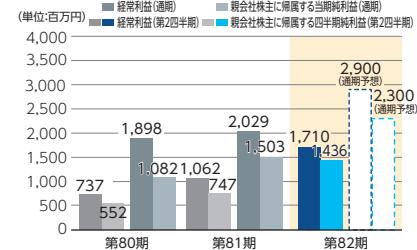
2022年12月

連結財務ハイライト

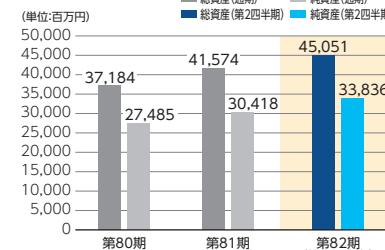
1 売上高



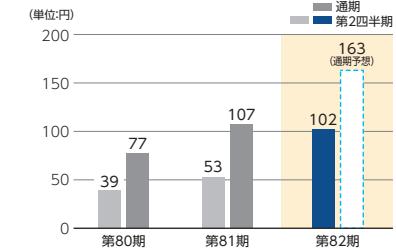
1 経常利益/親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



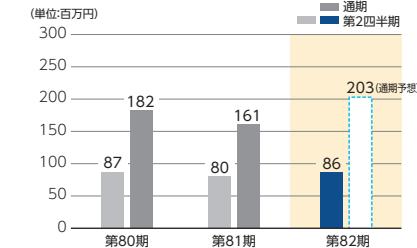
1 総資産/純資産



1 1株当たり四半期(当期)純利益



1 研究開発費



1 BPS(1株当たり純資産額)



■ 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2022年9月30日現在)	前期 (2022年3月31日現在)	科目	当第2四半期 (2022年9月30日現在)	前期 (2022年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	29,041	24,973	流動負債	7,188	6,719
現金及び預金	9,777	8,581	固定負債	4,026	4,436
受取手形、売掛金及び契約資産	9,099	7,890	2 負債合計	11,215	11,155
棚卸資産	9,212	7,092	(純資産の部)		
その他	953	1,409	株主資本	27,974	26,727
固定資産	16,009	16,600	資本金	1,555	1,555
有形固定資産	13,088	13,502	資本剰余金	1,459	1,459
無形固定資産	1,004	943	利益剰余金	27,300	26,053
投資その他の資産	1,916	2,154	自己株式	△2,340	△2,340
1 資産合計	45,051	41,574	その他の包括利益累計額	5,861	3,690
			非支配株主持分	0	-
			3 純資産合計	33,836	30,418
			負債純資産合計	45,051	41,574

■ 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	前第2四半期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)
売上高	16,006	13,998
売上原価	12,453	10,874
売上総利益	3,552	3,124
販売費及び一般管理費	2,278	2,020
営業利益	1,273	1,103
営業外収益	462	54
営業外費用	25	95
経常利益	1,710	1,062
特別利益	564	-
特別損失	148	-
税金等調整前四半期純利益	2,126	1,062
法人税、住民税及び事業税	697	342
法人税等調整額	△7	△28
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,436	747

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	前第2四半期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	37	591
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,052	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△654	△137
現金及び現金同等物に係る換算差額	742	40
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,177	476
現金及び現金同等物の期首残高	7,871	6,934
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,049	7,411

セグメント情報

電線・加工品

半導体検査装置用ケーブルは引き続き売上が堅調に増加し、産業機器用ケーブルをはじめ、その他ケーブル全般の売上也伸長しました。車載用ケーブルは自動車メーカーの生産減の影響を受けましたが、為替換算の影響もあり売上増加となりました。エネルギー産業関連ケーブルは第1四半期連結会計期間に生じた北米市場における部材調達難の影響がありましたが、為替換算の影響もあり売上増加となりました。以上により、売上高は139億47百万円(前年同期比13.0%増)となりました。売上の増加等により、セグメント利益は13億36百万円(同6.1%増)となりました。

電子・医療部品

ネットワーク機器は専門用途品の売上が伸長しました。医療用特殊チューブについても新型コロナウイルス感染症の影響から回復したことにより売上が微増となりました。以上により、売上高は20億45百万円(前年同期比26.7%増)となりました。半導体部品の調達難はありましたが、売上が増加したことによりセグメント利益は3億75百万円(同58.6%増)となりました。

電子・医療部品
12.8%
2,045百万円

その他
0.1%
13百万円



電線・加工品
87.1%
13,947百万円

POINT 1

資産合計は、前連結会計年度末に比べ34億77百万円増加し、450億51百万円となりました。主な増加は、原材料及び貯蔵品14億29百万円、受取手形、売掛金及び契約資産12億8百万円、現金及び預金が11億95百万円、商品及び製品6億74百万円であり、主な減少は、土地15億10百万円であります。

POINT 2

負債合計は、前連結会計年度末に比べ59百万円増加し、112億15百万円となりました。主な増加は、未払法人税等3億41百万円、賞与引当金1億63百万円であり、主な減少は、長期借入金4億35百万円であります。

POINT 3

純資産は、前連結会計年度末に比べ34億18百万円増加し、338億36百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定23億28百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益14億36百万円であり、主な減少は、利益剰余金の配当1億89百万円、その他有価証券評価差額金1億51百万円であります。

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

当社グループのSDGsへの取り組み



SDGsは「Sustainable Development Goals」の略称で2030年までに達成すべき持続可能な開発目標を掲げています。2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択されたこの国際目標について、国際社会との共生、持続的な成長とそのためが必要となる環境保全を基本理念とする当社グループは、その趣旨に賛同し様々な活動に取り組んでおります。

環境への取り組み

連雲港(れんうんこう)工場にソーラーパネルを設置

当社の主力工場の一つである連雲港工場(中国江蘇省連雲港市)において建屋屋上にソーラーパネルを設置し、2022年7月より稼働いたしました。発電量は連雲港工場の日中使用する電力の1/3を賄う程で、当工場のCO₂排出削減に大きく貢献することとなります。



会社概要

商号 平河ヒューテック株式会社
HIRAKAWA HEWTECH CORP.
設立 1948年9月
資本金 15億5,507万760円
従業員数 2,367名(連) 345名(単)

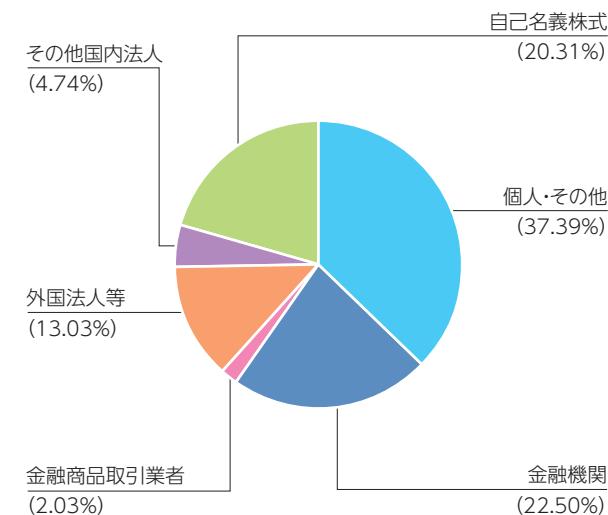
役員氏名 (2022年9月30日現在)

ヒューテックグループ代表	
取締役 会長	隅田 和夫
代表取締役	篠 祐一
取締役	目黒 裕次
社外取締役	湯佐 富治
社外取締役	沼田 恵
社外取締役	戸田 哲郎
常勤監査役	橋本 孝
社外監査役	阿部 博
社外監査役	江部 安弘
執行役員 社長	篠 祐一
執行役員	石戸 隆雄
執行役員	澤口 健一
執行役員	小野 関義孝
執行役員	大滝 博紀
執行役員	林 繁夫
執行役員	佐藤 彰洋

ヒューテックグループ

海外拠点	国内拠点
<ul style="list-style-type: none"> ● 連結子会社(製造) HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V. HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V. HEWTECH (THAILAND) CO., LTD. 福泰克(惠州)電子有限公司 ● 連結子会社(販売) HIKAM AMERICA, INC. 上海河拓克貿易有限公司 福泰克香港有限公司 台湾福泰克股份有限公司 HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD. CONNPRO INDUSTRIES INC. ● 連結子会社(製造・販売) 福泰克(連雲港)電子有限公司 HEWTECH PHILIPPINES CORP. HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP. 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本社 ● 営業拠点(営業所) 営業本部 東北営業所 中部営業所 関西営業所 ● 開発・生産(工場・事業所) 古河事業所 桃生工場 福島工場 新潟工場 ● 連結子会社(製造・販売) 四国電線株式会社 株式会社新潟電子

所有者別株式分布状況



当社ホームページのご案内

<https://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。